



世界へのプレゼントになろう

2015-16年度 国際ロータリー会長 K.R.ラビンドラン

名古屋名南ロータリークラブ

■承認 / 1991年3月8日 ■例会日 / 火曜日・PM6:30 ■例会場 / 名古屋マリオットアソシアホテル
 ■会長 / 鈴木 清詞 ■幹事 / 坂本 晃 ■会報・雑誌・広報委員長 / 江松 央統
 ■事務局 / 〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル2202号
 TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

第 1172 回

2016年3月22日(火) 晴 第32回

～水と衛生月間(3/13を含む1週間 世界ローターアクト週間)～

斉唱 奉仕の理想
 出席 会員 56名 (出席率算入人数 50名)
 出席 42名 出席率 84.00%
 前々回補填率 95.35% (3月8日分)
 ゲスト 児童養護施設ゆうりん
 施設長 中上 純二さん

会長あいさつ

会長 鈴木 清詞さん

今日は、西洋文明とイスラム社会の話をしたと思います。

アラブ圏やイスラム圏へ旅行しますとまず気が付くのが、ホテルの天井に書いてある矢印です。これは、メッカの方向を指す矢印で、そちらを向いて礼拝をする為のものです。朝6時位になると、拡声器でコーランが流れてきて、その音で起こされます。



イスラムのモスクへ行きますと、賽銭箱が無い事に驚きます。我々は神社へ行くとお賽銭を出して神様に何かお願いをするという格好になるのですが、イスラム教の場合は、運営費を全て国が出しているそうです。国家権力に宗教庁みたいなものがあるから、そこから運営費は全て出ているという事なので、時の政府の意向が非常に宗教に影響してくるという事だろうと思います。

もう1つ驚くのは、仏教や神社では神主や住職や僧侶、キリスト教では牧師がいる訳ですが、イスラム教は一切そういうものが無い事です。モスクの中では、集まった人の中からその日気の向いた人が台の上でコーランを唱えるという事で成り立っているそうです。ですから、イスラム教に精通した人が、イスラム教の指導者になるという事のように。

イスラム教と仏教やキリスト教の大きな違いは何かというと、イスラム教の教書には生活の仕方が書いてあり、色々な事が決められています。ですから1日に6回お祈りをしろとか、酒、豚肉は食べるなどか、全ての日常生活がコーランによって定められています。個人の権利が認められていません。イスラム教徒同士しか結婚できない、女性は肌を見せては

いけない等色々な事があります。

日本や欧米では、まず個人の権利が優先され、それから宗教がくるので、そこに1番大きな違いがあります。彼らから見ると我々はどう見えるのか。彼らは生まれてから神の言う事をきちんと守って生活をしている事に、非常に自信と誇りを持っています。ですから、個人を優先して宗教をないがしろにする西洋の人間と、神様の言いつけを守って生活をしている自分たちのどっちが偉いのかという事ですから、いつまで経っても相容れないという事だろうと思います。

幹事報告

幹事 坂本 晃さん

1. 次週3月29日(火)は例会がございません。当日、宝塚観劇の有志の方々は宜しくお願ひします。前半はアルコール等の飲み物を用意しておりませんので、必要な方は持参してください。観劇後はアルコールやジュースを用意しております。
2. 4月5日(火)は、例会変更となりまして、4月9日(土)に春の家族会となります。

ニコボックス

- ◆ 中央有鄰学院施設長の中上さんの卓話楽しみにしています。よろしくお願ひします。

川瀬 悟さん 伊藤 圭一さん 森田敏二三さん
 吉木 邦男さん 木下 福郎さん 三島多恵子さん
 三浦 和人さん 三浦 隆さん 中村 勝さん
 安藤 修さん 中西 芳子さん 小嶋 招啓さん
 入谷 直行さん 鈴木 清詞さん 加藤 宜之さん
 加藤 英敏さん 杉山 隆秀さん 高橋 司さん
 大平 明子さん 水野 俊男さん 久米 伸治さん
 有川 英敏さん 朝比美和子さん 新原 尚さん
 細井 俊男さん 武藤 正行さん

- ◆ 木曜日から寒くなるようです。気をつけて下さい。 坂本 晃さん

本日合計 28,000円 累計 794,000円

委員会報告

- ロータリー財団委員会 委員長 朝比美和子さん
 昨年は大勢の方にご協力頂き、ありがとうございました。

昨年は無かったのですが、RI会長ラビンドランさんからのご意向で、財団寄付を頂いた全ての会長様

にワールドクラスの認証ピンを頂戴しております。「財団への寛大なご支援に対する私からの感謝の気持ちを伝えて下さい」という事で鈴木会長へピンが贈呈されます。

同好会報告

■英会話同好会 算 恵理さん
1月から3ヶ月間休止しておりましたが、4月から新たに行う事になりました。

基本的に、例会後の7時45分から1時間15分という事で行いたいと思います。例会が無い時は、6時半からと考えております。ぜひご参加下さい。

第1回目が4月26日からのスタートです。4月は1回ですが、5月以降は月2回のペースで行いますので、新たにご希望の方はどんどんお越しになってください。

外部卓話「児童養護施設のいま」

■児童養護施設ゆうりん 施設長 中上 純二さん
はじめましての方もお見えですが、いつもお世話になっております。



先ほど時計を寄贈頂いたという話もございましたが、この3月で3人の子が退所して、2人が就職、1人が進学という事で、この時期は割と出たり入ったりの時期です。こういう形でお話をする機会を頂き、非常に有り難く思っております。

ここだけの話が出来るのが、このような場なので、色々な話をしたいと思います。僕は、このゆうりに来て丸3年になります。それまでは高齢者の介護関係の仕事をしており、その前は障害者の仕事をしていました。ずっと福祉の社会で大人の方を支援していましたので、3年前にこちらに来て、色々な意味で衝撃を受けて、あつという間の3年でした。

まずは、中央有鄰学院の概要ですが、乳児院と児童養護施設が一緒に運営されているというのは、名古屋市では有鄰だけで、全国でもまだ数多くありません。そのメリットは、乳児院には生まれて1週間で預けられる子もいます。そこから3歳になるまでは乳児院で、そこからまた全く違う施設へ移って行くという子がいます。そういう意味では、当施設は同じ敷地内で中庭を挟んで児童養護施設があるので、子供達も3歳まで馴染んだ職員さんに別れを告げて、また新しい施設へ行くストレスがありません。

施設は、大きな校舎のような建物ではなく、戸建が6棟、大きな屋根の建物が2つ、L字型に建っています。戸建の建物が児童養護施設になります。今、施設も小規模化して行って、出来るだけ家庭的な環境の中で子供達を育てようという動きに施設の中もなっています。国もそういう方向ですが、お金が掛かるので、なかなかこの施設もそこまで踏み込めないのですが、有鄰の場合は6年前にこの形に建て替えました。各戸建に7~8人の子が縦割りで3歳~18歳まで、擬似兄弟の様な形で暮らしています。そこに職員が住み込みではありませんが、担当を付けて仕事をしています。

沿革としては、明治33年、初代が有鄰の前身を作り、児童養護施設として認可されたのは、昭和27年です。社会福祉法人という、割と血縁関係で作られている方がいますが、当施設の法人は血縁も地縁も全く無く、創始者の方からそこに加わった方が引き継いでいる状態です。

子供達がどうやって施設にやってくるかと言うと、虐待、DVで子供達が大変な目に遭っているような場合です。例えば、ある子は4人兄弟の1番上のお姉ちゃんで当時小学1年生でした。母子家庭で、母親は稼ぐ為に夜の仕事へ行き、帰ってきません。小学1年生の子が2歳、3歳、5歳の下の子の面倒をみているのですが、どうしようもなくなり、近くのラーメン屋に4人で駆け込んで発覚、通報されて一時保護所に保護され、施設へ来るという事もありました。

2歳、3歳の下の子は乳児院、その子は児童養護施設と別々でしたが、ガラス越しに弟や妹をずっと見ていました。他の職員に可愛がられているのを見て安心したのか、養護施設の職員に「弟と妹をよろしくお願いします。」と言いました。しっかりした子という事ではなく、甘えられなくて大人との愛情関係が結べられていない状態になります。そこをもう一度育て直すというのが施設の使命になります。そういう形で、児童相談所の中に一時保護所があって、そこから里親や児童養護施設であるとか、少し悪い事をしたり、発達障害があったりすると、他の自立支援施設へ行きます。

例えば、DVで父親が母親を殴ったりすると警察が呼ばれ、そこに子供がいると、ここは養育環境が整っていないと判断され、子供が一時保護されます。乳児の場合だと児童相談所に乳児を預かる機能は無いので、警察の方が保護すると、そのまま夜中でも当施設の乳児院に電話が入ります。僕が3年居る中で3回位ありました。

子供達は、虐待やネグレクトを受けていても、自分がそれを受けたから施設に入ったと思っていない子がほとんどです。叩かれたのは自分が悪いから、自分が良い子じゃなかったから叩かれたのだ、放って置かれたのだと思っています。

施設へ入る子どもたちは小さい頃はワイワイガヤガヤやっています。思春期になると、自分は何者かという事で非常に揺れる子が多いです。また、退所の時も大変です。施設を出るのは18歳です。ただ高校3年生の途中で18歳になるので、3月までは延長するという形を取ります。実は進学率は非常に低いです。退所して親元へ帰るケースは皆無です。施設を出るといきなり一人暮らしが始まります。経済的に自立させないと、という事で、高卒で働きに出るのですが、ずっと子供達の集団の中で生活していたのが、いきなり大人の世界に入っていくので、続かない子が多いです。

色々な奨学金制度も出てきて、名古屋市だと入学金と前期の授業料を賄えるくらいは出してくれます。ただ、そこから先は自分で生活も学費も全部貯めていかなければならないという事で、なかなか大学進学を志す子供はいません。勉強がすごく出来れば国公立へ行けますが、私立となると短大でも授業料が非常に高いので厳しいです。ですが、それよりも一番厳しいのが、孤独感と孤立感です。施設を

一旦出ると、余り施設に迷惑をかけてはいけないのではないかと子供なりに思うようです。ですから、お金の面と環境の面で、退所の時も非常に心配です。

次に、自己肯定感の欠如の話ですが、子供というのは、親に褒められると、次も頑張ろうと思えるのですが、その親が居ない。どちらかと言うと、殴られたり、放って置かれたり。少し前に「あしたママがいない」という芦田愛菜ちゃんの児童養護施設を題材にしたドラマがありました。その中で芦田愛菜ちゃんは、あだ名でポストと呼ばれていました。熊本県の赤ちゃんポスト、コウノトリのゆりかごと言うのが正式名称ですが、育てられなかったら捨てるよりはここに預けてという所で、そこを出た子なのでポストというあだ名でした。

しかし、僕らの世界では、子供達をあだ名で呼ぶ事は一切しません。親からも名前と呼ばれなかったかも知れない大切な名前の子なので、みんな名前と呼ぶ事にしています。

思春期になる時には、生い立ちの話をしたり、乳児院に行って前の職員さんと会って、色々な人があなたを育てて見守っているよという環境を、一人一人に働きかけています。それがアタッチメントという話なのですが、簡単に言うと、小さい頃に少し遠くまで行って、暗くなって、すごく心細くなって、帰ったら怒られるんだらうとか色々不安な中で家に帰って、母親の顔を見た途端に泣いて抱きつくという、あの関係性がアタッチメントです。

あれがやはりこの子達には無いのです。職員がいくら抱きしめようにも、やはり過酷な仕事なので辞めていく職員もいまして、「どうせ職員なんて辞めるんでしょ」という言葉を吐く子もいるので、そこをどうしていくかというのは、1つの課題であります。

少しだけお金の話をします。名古屋市からお金を頂いておりまして、税金で運営させて頂いております。なので、ほとんどの事は賄えます。お金で代えられるものというのは、ほぼ大丈夫で、修学旅行もお小遣いが出ますし、私立高校へ行っても学費が出ます。ただ、お金に代えられない彼らにとって非常に大切なもの、先ほどのアタッチメントであったりというものを僕らが用意できていないのが現実です。名古屋市から頂くお金は、全て子供達のために使わなければいけません。そうすると法人としてもっと体力を付けていく為に、例えば、退所後の子供達の支援という意味では、色々な方から頂くご寄付というのは、有り難く頂戴して、それをうまく活用しようとしてやっています。

先ほども言いましたが、色々頂く物は沢山あります。これは本当に厚かましいのですが、できればどんな物が欲しいか聞いて頂けると、非常に有難いです。また、招待を頂いたりするのですが、子供達だけで行かせる事はできないので、職員の工面をしなければなりません。都合を聞いてもらえると、子供達とマッチングする事ができると思いますので、最後をお願いをさせて頂きました。

これで話を終わらせて頂きます。ありがとうございました。

■ 第1回事前クラブ協議会 議事録 ■

報告者 加藤 英敏さん
日時 2016年3月22日(火) 17:30～
場所 名古屋マリオットアソシアホテル
17F『パイン』
出席者 木下、朝比、木村、入谷、細井、
坂本、加藤(宜)、加藤(英)、吉木、三島、
三浦、川辺、三浦、安藤、新原、
児島、中西、中村
21名中18名参加

*役職は全て次年度

◆議題

一、RI テーマ・ガバナー方針について

<会長 木下 福郎さん>

RI 会長 ジョン F. ジャームさん
テーマ ～人類に奉仕するロータリー～

ガバナー 服部 良男さん(岡崎 RC 所属)
地区方針 Be The Rotarian, Find A Rotarian
～真のロータリアンになろう、
ロータリアンを見つけよう～

一、会長方針について <会長 木下 福郎さん>

会員間の交流を更に深め、より強い信頼関係と相互扶助の精神を涵養する。

重点目標

1. 例会の充実を図る。
2. 会員間の理解を深め、信頼関係を構築する。
3. 同好会の充実・活性化を図る。
4. 他ロータリークラブとの交流を深める。
5. 経常収益の改善に努める。

一、委員会構成表について

<幹事 細井 俊男さん>

・特に問題なし

一、年間行事予定について

<会場運営・プログラム委員長 佐々木 暢さん>

- ・月別で各委員会が卓話を担当する。
- ・卓話者やゆったり例会などは3案ほど提出の上、理事会で決定する。
- ・外部卓話の謝礼は20,000円以上でも可とする。

一、その他

- ・ニコボックスは金額によって表彰や領収証なども検討する。
- ・5月23日(月) 食事会を開催予定のため後日案内します。

※次回のご案内

第2回事前クラブ協議会
5月24日(火)

第1174回例会(4月12日)のご案内

会員卓話